

# 中小企業あきた

1 新年の門出を祝う	1
～ 2018新春賀詞交歓会を開催～	
2 2018新春経営トップセミナーを開催	2
3 秋田市長に給排水設備の設置を要望	3
4 平成29年度第4回理事会を開催	3



○中小企業組合等支援施策情報	4	○話題の広場	
○組合・企業探訪	5	中央会事業より	9
○景況レポート 12月分	6	アラカルト	10
○組合相談コーナー	8	インフォメーション	10
		中央会職員コラム	10



## TOPICS 1 新年の門出を祝う

～ 2018新春賀詞交歓会を開催～



[乾杯の様子]

1月17日(水)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、2018新春賀詞交歓会を開催し、来賓ならびに会員組合の役職員等144名が参加し、新年の門出を盛大に祝いました。



[挨拶する藤澤会長]

開宴挨拶で藤澤正義会長は「昨年は経済の好循環が確実に回り始めた年であったが、今後中小企業にとって喫緊の課題は事業承継と考えている。今般、県のご理解の下で、高度化資金の

運用が見直されたことは大きな一歩である。中央会では、各種施策や支援を通じながら会員組合のお役に立てるよう精一杯取り組んでいくので、中央会を積極的にご活用いただきたい」と挨拶しました。

続いて、来賓を代表して中島英史秋田県副知事、石井周悦秋田市副市長および三浦廣巳秋田県商工会議所連合会会長より祝辞を頂戴したあと、秋田県議会議員の佐藤賢一郎産業観光委員長による乾杯のご発声で開宴しました。

祝宴では、中泉松司参議院議員による国政報告が行われたほか、終始和やかな雰囲気の中情報交換や交流を深め合い、加藤憲成副会長の中締めによって盛会のうちに閉会しました。



[祝辞：中島副知事]



[祝辞：石井副市長]



[祝辞：三浦会長]



[乾杯：佐藤委員長]



[スピーチ：中泉参議院議員]



[中締め：加藤副会長]

## TOPICS 2 2018新春経営トップセミナーを開催

トピックス ● SPECIAL FEATURES ●

テーマ：「国際情勢と今後の日本経済に与える影響」

講師：キャノングローバル戦略研究所

研究主幹 宮家 邦彦 氏



[トップセミナーの様子]

新春賀詞交歓会に先立ち、元外交官で、現在、評論家、研究者として数多くのメディアで活躍するキャノングローバル戦略研究所の宮家邦彦氏を講師に迎えた新春トップセミナーを開催し、会員組合の役職員等150名が出席しました。



[講演する宮家氏]

宮家氏は、米国や中国、北朝鮮等における情勢や今後の展望について、持論を交えながら講演し、いつか訪れる外交革命によって現在の日本と諸外国との関係が大きく変化する可能性を示唆しました。

このほか、尖閣諸島と北方領土を取り巻く状況や、米国と北朝鮮の有事はあるのか等、様々な角度から解説いただき、出席者は熱心に耳を傾けていました。

また、宮家氏の提案により質疑応答を長く設けたことで、意見交換や台本に無かった話が引き出されるなど、軽妙なトークに会場は盛り上がり、出席者にとって大変有意義なセミナーとなりました。



[質疑応答の様子]

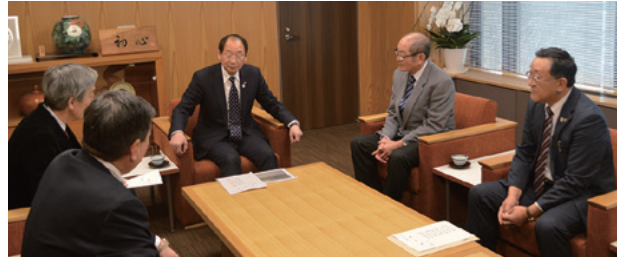


秋田市の「エリアなかいち」では年間を通して多くのイベントが開催されますが、イベント会場である「にぎわい広場」は給排水設備が十分に整備されていないことから、県の食品衛生法施行条例上の規制により仮設店舗での飲食物の提供に一定の制限が課せられています。

本会では「県外から訪れる観光客に美味しい白飯類や夏場に適した冷たい麺類等を提供したい」という関係団体からの要望を受け、12月26日(火)に秋田市の穂積市長に対し、同イベント広場における給排水設備の設置に向けた要望書を提出しました。



〔要望書を提出する藤澤会長(右)〕



〔懇談の様子〕

この要望は、本会を含む8団体の連名で提出し、藤澤会長は「来年度は秋田市で種苗交換会が開催されるなど、多くの観光客が訪れることが予想されることから、整備を推進していただきたい」と要望し、穂積市長から「給排水設備の必要性について十分理解できた。来年度予算に組み込めるよう調整していきたい」との回答をいただきました。

本会では、観光客が集まる他のイベント会場においても同様に給排水設備を設置していただけるよう関係各所に対して要望していくこととしております。

## 【要望事項】

### エリアなかいち「にぎわい広場」における給排水設備の設置について

秋田県中小企業団体中央会  
会長 藤澤 正義

あきた食品振興プラザ  
会長 小玉真一郎

秋田県製麺協同組合  
理事長 近藤 隆平

秋田県稲庭うどん協同組合  
理事長 佐藤 正明

秋田県味噌醤油工業協同組合  
理事長 浅利 滋

協同組合秋田市民市場  
理事長 進藤 政弘

秋田商工会議所  
会 頭 三浦 廣巳

公益財団法人秋田観光コンベンション協会  
理事長 三浦 廣巳

(順不同)

1月17日(水)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて平成29年度第4回理事会を開催しました。

開催にあたり藤澤会長は、最新の景況調査では回復基調が見られる一方、地方の中小企業にとって事業承継が大きな問題となってきたと話したほか、「昨年12月に開催した佐竹知事との懇談会では、前回理事会でお伺いした要望等に加え、組合代表者懇談会等で寄せられた会員組合の理事長の声を直接知事にお伝えした。佐竹知事からは、一つ一つの要望について県の方針等を交えながら丁寧に説明いただき、大変有意義な懇談会となった」と報告しました。

引き続き、藤澤会長が議長となり議案の審議が行われ、会員の加入・脱退の承認や平成29年度一般会計及び特別会計収支予算の更正等に関する議案が満場一致で原案どおり承認・可決されました。



〔理事会の様子〕

# 中小企業組合等支援施策情報

## ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業(概要)

経済産業省より平成29年度補正予算案の概要が公表され、「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業」に予算案額1,000億円が盛り込まれました。以下、内容を抜粋してお知らせします。

### ■事業概要■

足腰の強い経済を構築するため、日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援します。また、設備投資とあわせて専門家に依頼する費用も支援します。

### ■事業類型■

(1)企業間データ活用型(補助上限額：1,000万円／者* 補助率：2/3)
複数の中小企業・小規模事業者が、事業者間でデータ・情報を共有し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性の向上を図るプロジェクトを支援します。 ※連携体は10者まで。さらに200万円×連携体参加数を上限額に連携体内で配分可能
(2)一般型(補助上限額：1,000万円 補助率：1/2*)
中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善に必要な設備投資等を支援します。 ※平成30年通常国会提出予定の生産性向上の実現のための臨時措置法(仮称)に基づく先端設備等導入計画(仮称)の認定又は経営革新計画の承認を取得して一定の要件を満たす者は、補助率2/3
(3)小規模型(補助上限額：500万円 補助率：小規模事業者2/3、その他1/2)
小規模な額で中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発・生産プロセスの改善を支援します。(設備投資を伴わない試作開発等も支援)
※上記(1)～(3)遂行のために必要な専門家を活用する場合、補助上限額30万円アップ

### ■その他■

今後、本事業の公募が開始されましたら、本会ホームページ等でご紹介させていただきます。

概要については、経済産業省ホームページ「平成29年度経済産業省関連補正予算案等の概要」を併せてご確認ください。 [http://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan\\_fy2017/hosei/index.html](http://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan_fy2017/hosei/index.html)

## 中小企業活路開拓調査・実現化事業の公募について(全国中央会)

### ■事業概要■

中小企業が単独では解決することが難しい問題(ブランド化戦略、既存事業分野の活力低下、技術・技能の承継の困難化、環境問題等)に対して、中小企業組合等で連携して取り組む事業の調査やその実現化について全国中央会から補助を行います。

### ■支援対象者■

中小企業組合(事業協同組合、企業組合等)、一般社団法人、任意グループ等

### ■補助率■

補助対象経費の6/10以内

### ■事業の種類と補助金額■

事業の種類		補助金額
(1) 中小企業組合等活路開拓事業 ★調査研究型(新分野進出のための調査・研究) ★実現型(試作開発や実証実験) ★展示会等求評型(展示会への出展等)	A型	上限額20,000千円(下限額1,000千円)
	B型	上限額11,588千円(下限額1,000千円)
	展示会等出展・開催事業	上限額5,000千円
(2) 組合等情報ネットワーク等開発事業 ★情報ネットワークシステムの構築 ★業務用アプリケーションシステムの開発 等	A型	上限額20,000千円(下限額1,000千円)
	B型	上限額11,588千円(下限額1,000千円)

### ■公募期間■

第2次募集 平成30年2月13日(火)～平成30年4月9日(月)【消印有効】

第3次募集 平成30年4月10日(火)～平成30年6月4日(月)【消印有効】

※公募期間ごとに、審査・採択を行い、予算枠に達した時点で終了となります。

### ■要領等(詳細)■

全国中央会のホームページに詳細が掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

<http://www.chuokai.or.jp/hotinfo/30katsuro-project.html>

### ■その他■

本事業の活用をご検討される場合は、事前に本会事業振興部(☎018-863-8701)までお問い合わせください。

## 航空機部品一貫生産の実現を目指して

～航空機部品生産協同組合（三重県）～

これまで、個別に受注していた中小企業が共同で一貫生産体制を整え、米ボーイング社をはじめ国内航空機関連企業からの受注拡大に取り組む航空機部品生産協同組合(加藤隆司理事長)をご紹介します。

### ■ 背景・目的

東海地域は航空機関連メーカーが集積し、「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」に認定されるなど、航空機産業の振興に官民を挙げて取り組んでいる地域です。

部品製造分野においても近年はグローバル化が進行しており、これまでTier1(国内重工各社)の下で単工程受注(のこぎり発注)によって、長年自社の得意技術を深化させてきた部品製造に携わる中小企業各社は、自社以外の工程も取り纏めて完成部品をTier1に納品する「一貫生産体制」への変革が求められていました。

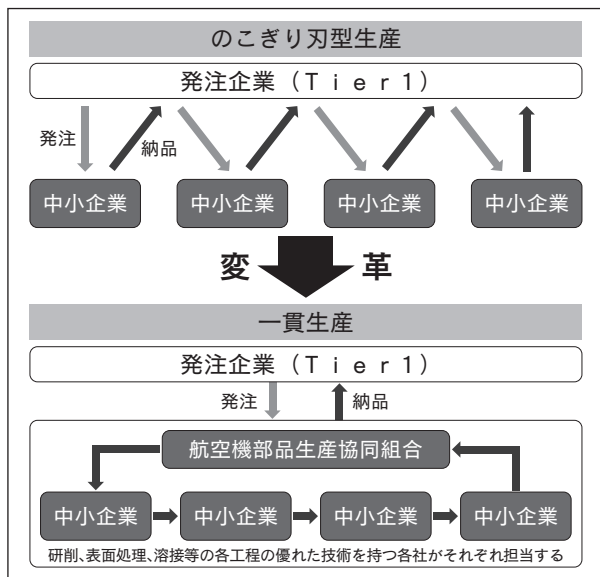
また、民間航空機市場は今後も伸長が見込まれることから、会社を横断して製造される各種の部品を効率的かつ安定的に製造するため、関連企業が集い、時間をかけてじっくり議論を重ねた結果、自動車産業の管理手法を取り入れた共同工場を立ち上げることとなりました。

事業の具体化に向けた準備を開始しました。平成28年には、機械加工や板金加工等の単工程スペシャリストが集結し、自社工程以外を他社と協業・補完する航空機部品の「一貫生産体制」共同工場の取得・整備に取り掛かり、同年8月より一部企業による部品加工が開始しました。共同工場の整備が完了した平成29年3月には「竣工式」を執り行い、取引先の米ボーイング社や三菱重工業幹部などの関係者にお披露目されました。以後、部品製造に必要な現場認証の取得を進め、同年10月より処理塗装を含めた一貫生産を段階的に開始しています。

共同工場では、当面はボーイング機の部品を中心に製造しながら、将来的には国産ジェット旅客機MRJ(三菱リージョナルジェット)の部品生産も手掛ける予定です。

本組合は、組合員である製造各社が共同工場の運営に関する様々な内容を協議・決定する合議機関としての役割だけでなく、対外的な窓口、共同工場の維持管理、組合員各社の従業員へのサポート等、総務的な役割を担っています。

組合では、三菱重工業からの全面協力と行政や金融機関等から幅広い支援を受けながら、共同工場の本格生産稼働を目指しており、国内初の航空機部品共同工場として、今後も大きな注目を集めそうです。



出展：アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区推進協議会

### ■ 取組内容とその成果

「各社が工場内にそれぞれの設備を持ち寄り、部品を一貫生産することで物流や作業の無駄が省かれ、競争力強化に繋がる」という各社のベクトルが一致したことから、部品製造に長年携わってきた中小企業によって平成27年4月に「航空機部品生産協同組合」を設立し、



[組合共同工場の外観]

#### 【航空機部品生産協同組合】

- 代表者名 加藤隆司
- 所在地 三重県松阪市広陽町22番地
- 設立 平成27年4月
- 組合員数 10名(平成30年1月現在)



# 景況レポート

(12月分・情報連絡員80名)

## 非製造業で業況の悪化割合が減少

### 【概況(全体)】

12月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが11.3%(前回調査10.0%)、「悪化」が28.8%(同31.3%)で、業界全体のDI値は-17.5となり、前月調査と比較し3.8ポイント上回った。全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、全体の景況DI値は東北・北海道ブロック平均を1.9ポイント上回っているものの、全国との比較では低い水準での推移となった。

### 【業界別の状況】

業界別では、一部の鉄鋼・金属、卸売業及び建設業で業況の好転割合を維持しているほか、小売業及びサービス業等で悪化割合が減少したことから景況感が回復した。

なお、全国の景況感は、記録的な寒波と天候不順が防寒商材を中心とする冬物需要を上昇させていることに加えて、生鮮品価格の例年になく高騰が売上高を押し上げている一方、雇用難による労務費上昇や原材料コストの増大等にも一層拍車がかかっており、供給減に伴う期待利益の逸失と相俟って、十分な収益改善までには至っていない状況にある。

### <全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較>

	秋田県	全 国	東北・北海道
全 体	-17.5	-11.5	-19.4
製 造 業	-15.6	-7.4	-17.1
非製造業	-18.8	-14.7	-20.6

### <景況天気図>

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製 造 業						
非製造業						

【凡例】 快晴 30以上 晴れ 10以上 30未満 くもり △10以上 △30未満 雨 △10未満 △30未満 雷雨 △30以下

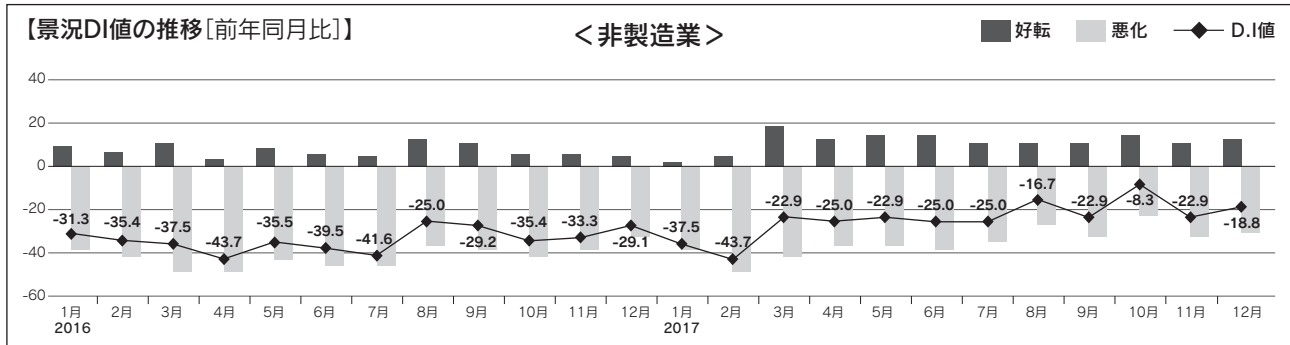
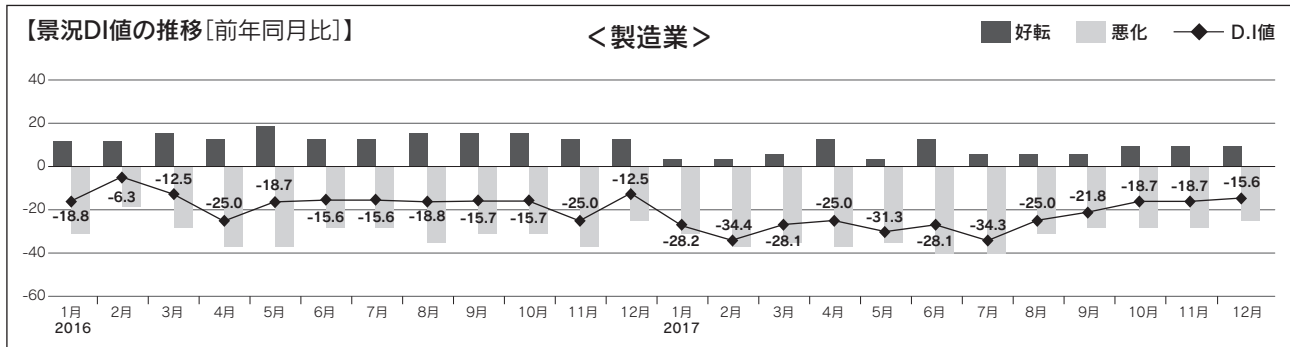
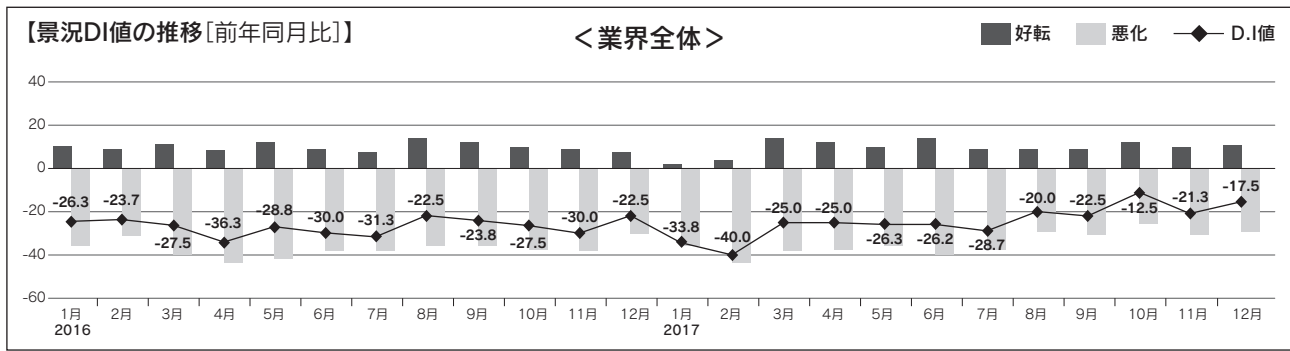
【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

### 【業界の声】 ～製造業～

(回答数：32名 回答率：100%)

食 料 品 (パ ン)	売上は天候にも恵まれ前年並みであった。クリスマスケーキは不振であったが、ショートケーキの売上でカバーした。時代の流れに変化が見られた。
食 料 品 (製 麺)	年末商品は予想していた動きより鈍い状況であった。一部の企業が早々に値引きを行い、その余波も影響していると思われる。
食 料 品 (精穀・製粉)	年末の需要期へ向け売上は前年並みであったが、仕入商品の価格や燃料費等の上昇により、コストアップの状況が続いており、経営環境は厳しさを増している。
織 維 工 業 (ニ ッ ト)	例年より気温が低かったため防寒衣料が売れている。そのため、アパレル各社の在庫負担が軽減されており、受注数量は昨年並みか、若干上回る量を確保できている。ただし、生地などの原材料投入が遅れており、各社とも生産ラインのやりくりに苦心している。
織 維 工 業 (織 維)	受注は順調だが、人材不足のため生産性が多少落ちている。労働集約型の業種ゆえの状況である。外国人技能実習生の受入強化を図る企業が増えてくると考えられる。
木材・木製品 (一般製材)	多忙な割に製品価格が上がらず、また、製材用原木が不足しているため、生産量を拡大することができない。原木価格のみが高騰し、収益状況が悪化している。
木材・木製品 (プレカット)	介護老人保健施設、医療施設等の受注により今年度マイナス分を取り戻し、前年並みの出荷坪数、収益を確保できるようになった。1月には新工法の受注も決定し、前年並を確保できる見込みである。
印 刷	12月は繁忙期のため、数年前までは全体的に多忙だったが、この数年は一部のみの忙しさである。
鉄鋼・金属 (鉄 鋼)	年末より見積物件が減少しており、新規物件の受注は厳しい状況である。受注済物件は各社とも2～3月頃までは確保しており、多少の格差は見られるが、稼働率も100%前後で推移している。
その他製造業 (曲げわっぱ)	未だ需要に対し供給が追いついていない状況にある。良い材料を仕入れるのが難しくなっている。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

卸売業 (青果) 12月の売上は、前年同月比103.8%で推移した。関東方面の低温の影響により主野菜の生産量が減少したことで平年より3割以上は高騰している。また、ミカンも2倍ほどの高値となった。

卸売業 (自動車中古部品) 12月に入り、鉄価格が500円/t上昇した。国内、海外とも鉄の需要が好調である。

小売業 (自動車) 12月の新車販売台数は、登録自動車が1,790台(前年同月比94.6%)、軽自動車が1,695台(同111.7%)で、合計3,465台(同102.2%)であった。1年間の状況は全体で前年累計比104.0%と堅調に推移した。

商店街 食料品、家電、酒類販売は前年並みの売上、身の回り品については前年同月を下回った。(秋田市)

歳末大売り出しの「共同ちらし」の集客効果で普段の月より売上が上がったようであるが、昨年との比較では景況は悪化している模様。(湯沢市)

サービス業 (自動車整備) 自動車検査台数実績では全体で前年同月比6.1%減少した。内訳は登録車が9.5%の減少、軽自動車も1.8%の減少となった。また、4月～12月累計では対前年同期比0.2%の減少となり、初めて減少に転じている。

サービス業 (タクシー) 乗務員の減少が止まらない状況にあるが、12月は幸いにも曜日の並びに恵まれた上に、道路状況が良かったことから忘年会などの繁忙時期の稼働(回転)が良かった。

建設業 (管工事) 平成29年(1月～12月)の組合取扱資材の売上高は、前年比で2.5%アップしたがほぼ昨年と同額で推移しており、最終的には昨年と同程度の決算になると思われる。(中央地区)

建設業 (電気工事) 12月も動きは鈍かった模様。一部スポット的に資材の需要はあったものの、総じて精彩を欠いた月となった。(中央地区)

運輸業 (トラック) 年末の繁忙期のはずだったが、貨物の量も多くなく、前月、前年同月ともに売上、収益は横ばいとなっている。燃料についても11月の値上げ以降、断続的な値上げとなっており、今後も値上げが見込まれる。(県南地区)

## 組合相談コーナー

決算期が3月の組合も多く、今後理事会を開催する機会も増えてくることが予想されます。そこで、組合相談コーナーでは理事会に関するQ&Aを集めましたのでご参照ください。

### 〈理事会の招集〉

**[Q]** 理事会の招集については「書面」での通知は義務づけられていないことから、電話での通知でも有効か。

**[A]** 定款参考例では、「1週間前までに各理事に対してその通知を発しなればならない」となっていますが、書面による通知までは義務つけていません。※期間については定款の規定で短縮することは可能です。

したがって、理事会の招集については、電話での通知も有効です。中協法では理事全員の同意が得られれば、この招集通知の手続を省略できると規定されています。

### 〈理事会に欠席した理事の責任〉

**[Q]** 理事会に出席する予定だったが、急な出張により出席できず、書面議決書も提出しなかった場合、理事会の決定事項については賛成したものとみなされるか。

**[A]** 理事会に欠席した理事は、決定事項について賛成したものとみなされず、その決定の段階までの責任はないとされています。

しかし、理事は組合の業務について監視の義務があり、理事会が開催されたことや当該事項が決議されたことを知っていながら、決定から執行までの段階で、これを止むべき措置をとらなかったときは、理事としての一般的な任務懈怠の責任があるとされています。

### 〈理事の代理出席〉

**[Q]** 理事が理事会に出席できない時は、代理人を参加させることができるか。

**[A]** 理事個人と組合は委任契約の関係であり、その権利の行使及び義務の履行は理事自らの意思及び行為で行われなければなりません。また、理事会に出席した理事は、議決権を行使するだけでなく、議決した内容についての監視や執行結果に対する重要な責任が課せられており、他人に委託できるような軽いものではありません。

また、中協法では「組合が定款で定めた場合は書面で理事会の議決に参加できる」と規定されていることの反対解釈から、代理人によって議決権を行使することはできないとされており、理事会に理事が代理人を出席させることは認められません。

### 〈事前に通知していない議案の審議〉

**[Q]** これまで理事会の議案は、招集通知で事前に知らせてきましたが、通知していない議案を議決するが可能か。

**[A]** 理事会は総会と違い、臨機応変に意思決定をする役割もあることから、当日緊急議案を審議することは差し支えありません。

ただし、緊急議案はあらかじめ通知していない事項であることから、書面出席者がいた場合は、出席理事には含まれませんので注意が必要です。

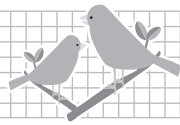
(補足)理事会の決議

理事会の決議は、議決に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数で決めます。

このほか、理事会の開催等に関してご不明な点等がございましたら、お気軽に本会事業振興部(☎018-863-8701)までお問い合わせください。

[参考文献：清水透(2012)『中小企業組合 理事のためのQ&A』全国共同出版]





## 中央会事業より

### 東京おしょうゆみやげを期間限定販売 ～東京でのお土産開発支援事業～

本会では、『東京で売るモノ』『秋田で創る』ことを目的に、東京都唯一の醤油醸造元と県内菓子製造業者による「東京おしょうゆみやげ」の統一ブランドを展開することで、首都圏での市場獲得を目指した「東京でのお土産開発支援事業」を実施しています。

このたび、昨年度開発した3商品の首都圏駅ナカにおける売上動向を確認するため、株式会社生産者直売のれん会(東京都)協力のもと、12月28日(木)～1月4日(木)の期間、東京都の品川駅構内において期間限定販売を行いました。



【品川駅でのテスト販売の様子】



【販売した東京おしょうゆみやげ3商品】

今回の期間限定販売に関して、株式会社生産者直売のれん会の八木副部長は「洋菓子が激しく鎬を削る首都圏駅ナカで、最大の繁忙期での販売であったが、定番や競合に埋もれることなく、一定の存在感を示せた。商品規格やパッケージも細かく見直し、引き続き改善を続けていきたい」と話しており、今後は今回の販売で明らかになった課題について、事業者と改善点を詰めていくこととしています。

今年度は旭南高砂堂(秋田市)、佐藤商事(仙北市)、パティスリー白川(にかほ市)による東京おしょうゆみやげの新商品が2月開催の大規模展示会でお披露目する予定です。また、専用ホームページも立ち上げましたので是非こちらをご覧ください。

<http://www.chuokai-akita.or.jp/tokymiyage/about/index.html>

### 販促用写真の撮影手法を学ぶ ～秋田市通町商店街振興組合～

秋田市通町商店街振興組合(佐藤政則理事長)では、各個店の販促力強化を図ることを目的に、1月9日(火)、秋田市の美鳥会館において「売れる写真撮影実践講座」を開催しました。

スマートフォンの普及によって、消費者はホームページやSNS等を通じて手軽に商品の購買や情報検索ができるようになり、組合員の多くが販売促進のため自社商品をWebサイトに掲載しています。

講座では、現役プロカメラマンの森下齊氏より、これまで培ってきた経験に基づく「売れる写真撮影に必須となる10項目」が紹介されたほか、スケッチブックをレフ板に見立てた撮影セットの作り方や光の当て方など、費用をかけずに簡単かつ綺麗に撮影できる手法が実演されると、参加者は自分で撮影した写真との写り映えの違いに驚いた様子でした。

販促用写真の撮影を外部に委託する場合、通常数万円程度の費用が掛かりますが、今回学んだ方法では費用が300円以内に抑えられることから「気軽に掲載用写真の撮影ができる」と参加した組合員から好評でした。

組合では、研修で得た知識を実践することで各個店の魅力が高まり、相乗効果によって商店街の来街者数増加に繋がればと期待しています。



【撮影セットを使用して撮影する様子】

## 新理事長紹介 役員改選により、下記の方々が新理事長に選出されましたので、ご紹介します。

**協同組合秋田青果低温センター（秋田市）**  
理事長 水沢 幹さん

組合員名：秋印秋田中央青果株式会社  
役 職：代表取締役  
改 選 日：平成29年10月27日

**日通秋田輸送事業協同組合（秋田市）**  
理事長 松田 潔さん

組合員名：日通秋田運輸株式会社  
役 職：代表取締役  
改 選 日：平成29年12月8日

## インフォメーション

### 平成29年分確定申告について(国税庁)

2月16日(金)より平成29年分の確定申告が始まります。なお、納期限は以下のとおりです。

- ー 所得税及び復興特別所得税、贈与税ー  
平成30年3月15日(木)まで
- ー 個人事業者の消費税及び地方消費税ー  
平成30年4月2日(月)まで

国税庁のホームページでは、納税者の皆様の利便性向上のため、確定申告書等などが作成できる「確定申告書等作成コーナー」や、自宅などからインターネットを利用して申告・納税ができる「e-Tax(イータックス)」を多くの皆様にご利用いただくようおすすめしていますので、是非ご利用ください。

平成29年分 **確定申告** 申告と納税

申告書には **マイナンバーの記載が必要です!**

所得税および復興特別所得税 贈与税  
平成30年 **3月15日(木)まで**

所得税および復興特別所得税の確定申告の窓口での相談・申告書の受付は、平成30年2月16日(金)からです。

消費税および地方消費税 (個人事業者)  
平成30年 **4月2日(月)まで**

確定申告書の作成に当たっては、「復興特別所得税額」の記載漏れのないようご注意ください。

国税庁 ホームページで申告書を作成

自宅からネットが便利  
24時間いつでもOK

国税庁 ホームページで申告書を作成

ネットでも送信 (e-Tax)  
プリントアウトして送付

申告の際には **マイナンバーの記載+本人確認書類の提示** 又は **写しの添付** が必要です

税務署

[国税庁ホームページ]  
<https://www.nta.go.jp/index.htm>

## 中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

大館支所の黒政です。平成26年4月より大館支所に配属されており、まもなく4年が経ちます。最近、秋田市周辺の会員組合の方にお会いすると、「久しぶり!」と声をかけられることが多くなりました。

もうすっかり県北・大館市の住民となっていますが、出身は県南・横手市雄物川町であり、距離にして約170km、移動には車で約3時間弱を要するため、大型連休や盆・正月の時期以外にはなかなか帰省できていません。

同じ秋田県内とはいえ、離れた県南地域の出身者として、文化や習慣など様々な面での違いを感じています。

特に、大館に赴任した当初、最も印象に残ったのは、「んだばって」という言葉です。これは、標準語の接続詞「だけれども」に当たる言葉ですが、私の地元や秋田市では全く聞いたことがありませんでした。

また、食文化では、きりたんぼや馬肉煮込みがあります。横手の実家ではきりたんぼを食べた記

憶はほとんどなく、馬肉煮込みに関しては食べる文化自体がありません。逆に、大館の方々が食べない芋の子汁や納豆汁を食べて育ちました。

休日の過ごし方については、十和田湖や八幡平などの観光地にドライブしたり、買い物などで大館市内の他、青森県の弘前市や五所川原市などにも行ったりしています。また、冬は花輪や大鱈、安比高原などでスキーをしたり、周辺の温泉を巡ったりしています。

大館支所管内の北鹿地域は、少子高齢化や人口減少が進んでいますが、一方で観光資源が豊富でとても魅力的な地域です。最近、その観光資源を活かした取組が活発になっています。

微力ながら、会員組合の皆様へのサービスを通じて、地域を盛り上げる前向きな取組に少しでも貢献していきたいと思っています。これからもどうぞ宜しくお願いします。



[記 大館支所 主事 黒政 祐亮]



官公需適格組合

『カデル』

## 秋田管工事業協同組合

理事長 本多 秀文  
副理事長 松木 文雄  
" 太田 博之

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685



## トワニー秋田

通商産業大臣認可50産第1784号  
全日本葬祭業協同組合連合会加盟

### 秋田県葬祭業協同組合

〒014-0001 大仙市花館字常保寺91-3  
TEL 0187-86-3530 FAX 0187-86-3531  
ホームページ <http://www.towany.com>

葬祭・仏壇・仏具のご用命は  
組合加盟店へどうぞ

『創意』

## 千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反 170-49  
TEL 018(864)6200(代)

建設事業部：秋田市川尻町字大川反 170-19  
TEL 018(888)3666

URL : <http://www.k-chiyoda.jp>

## あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP



秋田支店

〒010-0951

秋田市山王2丁目 1-43

☎018-896-1680

## ピカソ&ドガ 常設展示中

ピカソ 1階 ロビー ドガ 6階 特別ラウンジ

巨匠が描いた貴重な原画を間近で楽しむひととき。  
6階の特別ラウンジではお食事プランもご紹介します。



Akita  
Castle Hotel

秋田キャッスルホテル 秋田市中通一丁目3-5 Tel:018(834)1141



【販売価格】  
2,000円  
(税別)

- A4判
- 116ページ
- フルカラー

【発行】秋田県農山漁村生活研究グループ協議会

「改訂あきた郷味風土記」は、県内書店、道の駅、産地直売所にて販売しております。  
詳しくは当社ホームページでご確認ください。



健康経営優良法人  
2017  
Health and productivity

## 秋田活版印刷株式会社

<http://www.kappan.co.jp/>

【本 社】〒011-0901 秋田県秋田市寺内字三千列110-1

TEL.018-888-3500(代) FAX.018-888-3505

【東京営業所】TEL.03-5927-8101 【名古屋営業所】TEL.052-251-5080

## 保険とリース、相続・事業承継のご相談はお気軽にどうぞ!!



保険&  
リース

株式会社

## 北日本ベストサポート

URL <http://www.knbs.jp>

本社 〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町8番17号

TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

県南営業部 TEL.0187-66-3622  
酒田支店 TEL.0234-75-3370

能代東支店 TEL.0185-58-2116

For Earth, For Life  
Kubota

# 野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38  
Tel : 018-845-2121 Fax : 018-845-6600

株式会社

## 八幡平貨物



一般区域貨物自動車運送  
原木・木材の伐出及び仕入・販売

秋田県鹿角市八幡平字谷内下モ平116-12  
TEL 0186-34-2011  
FAX 0186-34-2013

全国中小企業団体中央会 会員の皆様へ  
日本商工会議所 会員の皆様へ

## 業務災害補償制度

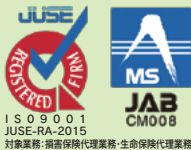


AKITA HOKEN

保険と暮らしの相談センター

URL <http://www.akitahoken.co.jp>

# 株式会社 アキタ保険



秋田本社  
☎018-864-6921  
〒010-0951 秋田市山王6丁目5-9  
FAX : 018-864-6922

プレスボ本荘店  
☎0184-24-5511  
〒015-0011 由利本荘市石脇字田頭141-1  
FAX : 0184-24-5512 SJK16-19954 (2017.3.15作成)



## 秋田駅直結のベストロケーション

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会・レストラン・バーなど  
あらゆるリクエストにお応えいたします。

### ホテルメトロポリタン秋田

〒010-8530 秋田市中通七丁目 2-1  
TEL.018-831-2222  
<http://www.metro-akita.jp/>

2018

2  
Feb

中小企業あきた

平成30年2月1日発行 (毎月1日発行) 第693号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円